

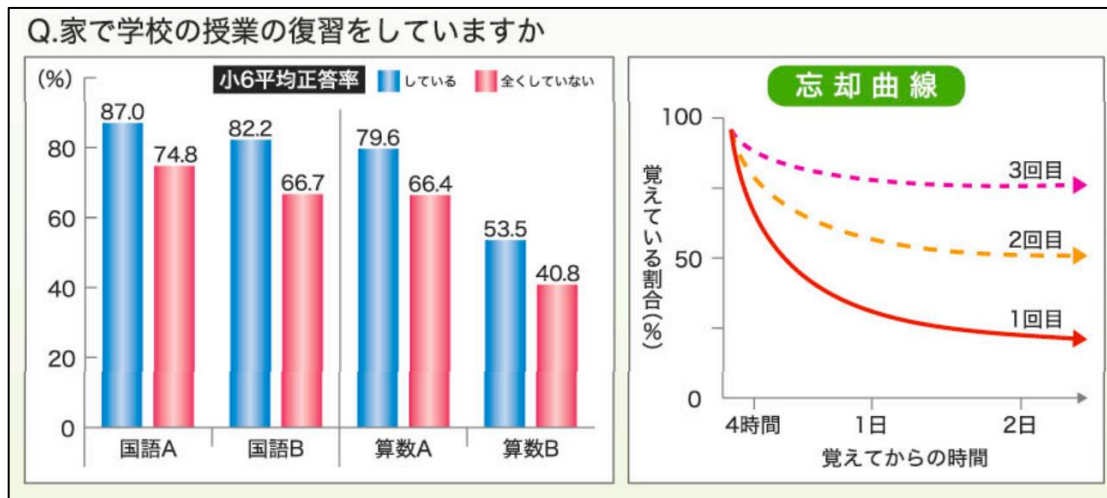


新年度が始まり2週間が過ぎようとしています。一つ学年が上がり、「今年もがんばるぞ」と気持ちを新たにしている子も多いことでしょう。

今年度も、学校経営方針のもと、「わかる・できる・楽しい授業」を展開し、ご家庭と協力して子どもたちの学力向上に努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

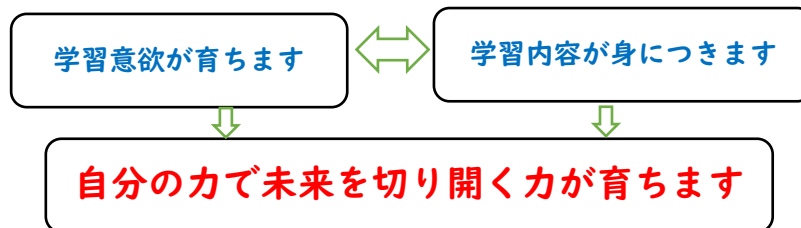
家庭学習（復習・予習）の大切さ

◎これまでの「全国学力・学習状況調査」の結果より、**家で復習している子どもは、平均正答率が高い傾向にあること**が分かっています。



(H24 栃木県教育委員会 「家庭学習のすすめ」保護者用リーフレットより)

◎家庭学習をする習慣が身につくと…



◎それぞれの学年に応じて、サポート（見守り）をお願いします。

1・2年生 「親子共同学習」の時期

「宿題（家庭学習）は、子どもが一人でやるもの」ではありません。おうちの方が「学ぶ環境」を整えてあげたり、分からない問題を教えてあげたり、答え合わせをしたりして、家庭学習を最大限にサポートしてあげましょう。

3・4年生 「自主性を少しずつのばす」時期

与えられた課題だけでなく、より深く学ぶために、自主的な学習も積極的に取り組ませましょう。また、得意な分野と苦手な分野が少しずつ見えてくる時期です。やる気を低下させないように、よさをほめて自信をもたせましょう。

5・6年生 「自主学習の基礎をつくる」時期

高学年の学習は、自分で計画を立て、それを実行できるようになることが大きな目標になります。保護者の方がそばにいる必要はありません。見守っているという気持ちを伝えましょう。